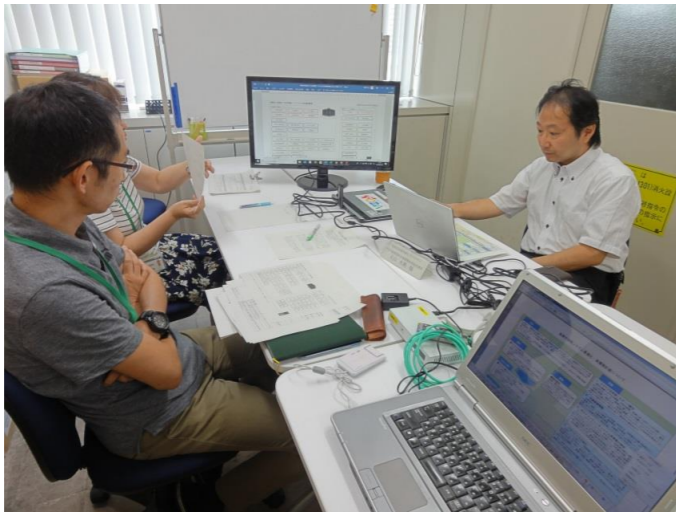


※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中		報告日	
		派遣決定番号	
地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)			
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。			
記			
1. 申請団体情報			
1-1. 申請団体			
団体名	高槻市	代表者名	濱田 剛史
担当者部署	総務部 IT政策課	連絡先電話番号	072-674-7343
担当者役職		担当者氏名	
住所	569-0067 大阪府高槻市桃園町2番1号		
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)			
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。			
アドバイザー	大山 水帆		
評価	大変よい		
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	・共通基盤及び地域情報プラットフォームについて、分かりやすくご説明していただき、今後、本市がどのような共通基盤を検討しなければいけないか、どのような点に気をつけなければいけないかが分かった。 ・本市の基幹系システムの状況と情報担当課の状況を汲んだうえで、共通基盤に関するアドバイスをいただけ、非常に参考となった。		
アドバイザーへの要望事項	期待以上の内容を実施していただき、大変感謝しております。今後も引き続きご相談をさせていただければと存じます。		
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績			
	派遣日	開始時刻	終了時刻
3-1. 活動	2019年7月24日	13時00分	17時00分
3-2. 派遣場所	会場名	IT政策課	最寄駅
	所在地	高槻市桃園町2番1号高槻市総合センター 5F	
	最寄駅からの交通手段	徒歩約7~8分	
4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可			
掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可		
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果			
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数	
	職員	9人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	課題：汎用機の利用期限は、令和8年度末であるため、それまでにホストコンピュータ上の全ての基幹系システムを再構築する必要がある。また、国保システムの再構築開始に向け、令和3年度末を目標に、各システム間の各種連携を円滑に行うための地プラに準拠した共通基盤システムを導入する必要がある。 問題点：再構築した各システム間の各種連携を円滑に行うための共通基盤について、本市にその知見のある職員が居ない。		
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	共通基盤そのもののや効果的な導入についての知見を得る。そのことにより、本市に最適な共通基盤の仕様を作成し、必要な予算を確保し、共通基盤を導入する。また、情報担当課の職員だけでなく、汎用機で稼働している基幹系システムの所管課職員についても、共通基盤に関する理解度を向上させる。		
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	①共通基盤のメリット・デメリット等の基本機能の説明 ②地プラのメリット・デメリット・現状の課題等の説明 ③共通基盤導入における課題・検討事項の説明 ④上記に関する質疑応答		
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	①共通基盤の機能・役割等に関する理解度の向上 ②地プラに関する理解度の向上と地プラの課題の理解 ③実装されている共通基盤・文字基盤に関する理解度の向上		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	地プラ準拠の共通基盤について、現在、国で見直しに関する議論がなされている状況であることや、今回アドバイザーからのアドバイスを受け、IT政策課職員想定共通基盤と実装されている共通基盤について、乖離が大きいことが明らかになった。そのため予算要求時期や仕様、導入する共通基盤について今後、再検討することになった。		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 IT政策課職員向けの共通基盤研修と本市の共通基盤の検討へのアドバイスであり、アンケートによる分析を必要としなかったため。		
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他	
事業の最終的な目指す姿	令和8年度末の汎用機撤去までに共通基盤の導入を行い、各業務システムのデータ連携を実現するため、共通基盤について令和3年度末までの導入を目指し、仕様の確定、予算要求等を行う。なお、予算要求時期は再度検討を行うこととした。		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月1日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高槻市	代表者名	濱田 剛史
担当者部署	総務部 IT政策課	連絡先電話番号	072-674-7343
担当者役職	副主幹	担当者氏名	細野 良和
		連絡先E-mail	
住所	569-0067 大阪府高槻市桃園町2番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大山 水帆
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">共通基盤及び地域情報プラットフォームについて、情報担当課及び業務担当課に向けて、分かりやすくご説明していただき、今後、本市がどのような共通基盤を検討しなければいけないか、どのような点に気をつけなければいけないかが分かった。本市の基幹系システムの状況と情報担当課の状況を汲んだうえで、共通基盤に関するアドバイスをいただき、非常に参考となった。ICT活用事例として、AIやRPAといった最新のICT実装事例の紹介のほか、各団体で共通的に非効率となっているのではと思われるような事務について、ICTを活用して解決した事例や、ICT以外の手法で解決した事例もお伺いでき、非常に参考となった。
アドバイザーへの要望事項	期待以上の内容を実施していただき、大変感謝しております。今後も引き続きご相談をさせていただければと存じます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月25日	10時00分	17時00分	60	360
3-2. 派遣場所	会場名	IT政策課		最寄駅	JR高槻駅/阪急高槻市駅
	所在地	高槻市桃園町2番1号高槻市総合センター 5F			
	最寄駅からの交通手段	徒歩約7~8分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(情報担当課、各業務担当課)	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	課題: 汎用機の利用期限は、令和8年度末であるため、それまでにホストコンピュータ上の全ての基幹系システムを再構築する必要がある。また、国保システムの再構築開始に向け、令和3年度末を目標に、各システム間の各種連携を円滑に行うための地ブラに準拠した共通基盤システムを導入する必要がある。 問題点: 再構築した各システム間の各種連携を円滑に行うための共通基盤について、本市にその知見のある職員が居ない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	共通基盤そのもののや効果的な導入についての知見を得る。そのことにより、本市に最適な共通基盤の仕様を作成し、必要な予算を確保し、共通基盤を導入する。また、情報担当課の職員だけでなく、汎用機で稼働している基幹系システムの業務担当課職員についても、共通基盤に関する理解度を向上させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	①高槻市の情報システムの状況とIT政策課の職員体制に適した、アドバイザーが考える最適と考えられる共通基盤導入の計画作成に向けたアドバイス。(IT政策課職員。9名) ②共通基盤及び地域情報プラットフォームに関する研修(各システム業務主管課職員。51名) ③ICTを活用した業務効率化事例の紹介(IT政策課職員+各システム業務主管課職員) ④上記に関する質疑応答	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	①本市が検討すべき共通基盤についての課題の共有化が図られた。 ②共通基盤及び地ブラについての理解度の向上(情報担当課職員及び各業務担当課職員)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	地ブラ準拠の共通基盤について、現在、国で議論されている状況であることや、今回アドバイザーからのアドバイスを受け、IT政策課職員想定共通基盤と実装されている共通基盤について、乖離が大きいことが明らかになった。そのため予算要求時期や仕様、導入する共通基盤について今後、再検討することになった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 IT政策課職員向けの共通基盤研修と本市の共通基盤の検討へのアドバイスが主たる目的であり、現時点ではアンケートによる分析を必要としていないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	令和8年度末の汎用機撤去までに共通基盤の導入を行い、各業務システムのデータ連携を実現するため、共通基盤について令和3年度末までの導入を目指し、仕様の確定、予算要求等を行う。なお、予算要求時期は再度検討を行うこととした。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

